

Karuizawa Beacon

RealTime Information to You

 日本語

信越本線



軽井沢は古くは集落としてあったが、江戸時代には五街道の一つである中山道に軽井沢宿（宿場）が設置され、明治には直江津線（信越本線）が開通し、軽井沢駅が開設された。大正には東長倉村が町制を施行。軽井沢町と改称して現在に至ることになる。

長野オリンピック開催にあわせ北陸新幹線が開通するまで基幹路線であったが、横川駅～軽井沢駅間は廃止、軽井沢駅～篠ノ井駅までは第三セクターの「しなの鉄道」に経営移管された。

Karuizawa Beacon / Proudly powered by WordPress

 English

 Français

 Deutsch

 Italiano

 日本語